

1. 共通テーマにおける取り組み

【共通テーマの取り組みについて】

共通テーマについて、昨年度同様事例検討を通じて、地域課題を検討していく形で合意。年度末の振り返りで共通テーマについて意見交換していく予定。

＜取組みから見えてきたこと＞

今年度も昨年度同様、共通テーマを中心とした検討ではなく、構成委員が抱える事例検討を中心に意見交換をしてきた。「複合的な課題を抱える世帯」をテーマにした事例は出てこなかったが、家族が介護の負担を抱え込むケース、家族が抱え込んだ結果、家族から権利侵害を受けたケースなどを踏まえて支援者で何ができるのかという意見交換ができたと思う。今後は本人を中心としつつ、家族も支える仕組みづくりを地域で検討して行きたい。

2. 美原区独自の取り組み

令和5年度 美原区自立支援協議会の取り組みについて

① 事例検討【決定事項】「徹底的に事例検討をやりましょう」

目的:①相談支援専門員等の質向上を目指す

②美原区の地域課題を見出す

	事例提供者	障害種別	年齢	事例タイトル
5月	エマリス南	知的障害・摂食障害	20代	支援者に見せない顔
6月	美原病院	統合失調感情障害 覚せい剤後遺症	50代	暴力行為がある長期入院の方がよりよい地域生活を送る為にはどのような支援が必要か
8月	ケアプランセンターあおい	知的障害・身体障害 医療的ケア	20代	ご家族のレスパイトがなかなか叶わない重度心身障害者に対する支援
9月	平尾荘居宅介護支援事業所	アルツハイマー型 認知症	80代	物盗られ妄想や被害妄想のある独居高齢者への支援
10月	美原区基幹	高次脳機能障害	50代	時間を巻き戻したいケース
11月	サニーハウス	統合失調症 てんかん	50代	自分にない長所をもつ他者に対して、妬みを理由に攻撃的、排除的な嫌がらせ行為を繰り返すメンバーの支援と再発防止ってどうしたらいい?
12月	堺支援学校	知的障害・身体障害	20代	家族から権利侵害を受けてきた生徒の支援について
1月	相談支援センター	知的障害・身体障害	60代	65歳になったら障害福祉サービスから介護保険のサービスに移行することについて

②ドレ美原マルシェ連絡協議会の設置（4月～）

- ・美原区を主とした通所事業所間の連携・ネットワークづくりを図る目的で設置。
- ・協議内容は「ドレ美原マルシェ」の販売会の企画・運営だけでなく、障害のある方の社会参加や地域住民への障害理解、啓発に向けた取り組みなども協議
- ・今年度の取り組みとして、ドレ美原マルシェのポスターを作成。ポスターに載せる作品を各事業所の利用者から募集し、毎月掲示していくこととなった。10月から実施。